

「こどものみらい古本募金」による 「こどもの未来応援基金」への寄附について

秋田信用金庫（理事長 菅原 浩）と羽後信用金庫（理事長 藤田 直人）は、こども家庭庁などが主催する「こどもの未来国民応援運動(※1)」の一環として創設された「こどもの未来応援基金(※2)」への寄附プログラムである「こどものみらい古本募金」へ参加し、各営業店において、古本の回収（寄附）活動に取り組みました。

参加期間中、両金庫の取り組みにご賛同いただいた多くの皆様より本のご寄附を賜りましたことを深く感謝申し上げますとともに、以下のとおり「こどもの未来応援基金」へ寄附させていただきましたことをご報告いたします。

本プログラムは、2020年に表明した県内2信用金庫によるSDGs共同宣言に基づき、SDGs 17のゴールのうち「1. 貧困をなくそう」の達成に貢献するための取り組みとなります。

今後も、秋田県の持続的発展に寄与すべく、「地域経済」、「地域社会」、「地域環境」の各分野で、県内2信用金庫が連携して取り組んでまいります。

記

1. 寄附の内容（参加期間：2023年6月1日～2023年9月29日）

	秋田信用金庫	羽後信用金庫	合計
寄附された本の数	1,932冊	434冊	2,366冊
寄附金額（本の買取金額）	22,632円	19,159円	41,791円

2. 「こどものみらい古本募金」の概要

項目	内容
プログラム名	こどものみらい古本募金
主催	こども家庭庁、文部科学省、独立行政法人福祉医療機構（主な運営は、こども家庭庁と「こどもの未来応援基金」の提携先の(株)バリューブックスが担う。）
プログラムの内容	読み終えた本を古本販売業者である(株)バリューブックスに送付すると、買取額が「こどもの未来応援基金」に寄附されるプログラム。

※1 「こどもの未来国民応援運動」

子どもの貧困に対して支援したい個人・事業者と、草の根で子どもたちを支えているNPOなどの団体を結びつけ、国や自治体が行う施策を促進させることを目的とした「こども家庭庁等」が主催するプロジェクト。

※2 「こどもの未来応援基金」

「こどもの未来国民応援運動」の一環であり、子どもたちへ支援を行う団体の活動を支えることを目的として創設された基金。

3. 「こどものみらい古本募金」のスキーム

- (1) 信用金庫職員や地域住民は、信用金庫の店舗に配置された回収ボックスに古本を寄附する。
- (2) 信用金庫は、集まった古本を取り纏め、古本販売業者(株)バリューブックス)に送付する。
- (3) (株)バリューブックスは、送付された古本を買い取る。
- (4) 買取額が「こどもの未来応援基金」に寄附され、当基金が教育機関やNPO法人に寄附する。
- (5) (株)バリューブックスは、買い取った古本をネット通販で販売する。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)
秋田信用金庫 総合企画部
フリーダイヤル 0120-345-112(平日9時~17時)